



vol. 1396 2023.7.24

夜間家族例会『初めまして』担当:親睦家族委員会



第34期 理事・役員紹介



◆会長挨拶

今日は34期初めての夜間家族例会です。多くの奥様方にご参加いただきありがとうございます。奥様方には初めてのあいさつになりますので、理事役員のご紹介をさせていただきます。理事役員の皆様と一緒に精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

先日早速に、諏訪グループガバナー補佐の事前訪問例会がありました。そのあとのクラブ協議会の場で、茅野の篠原ガバナー補佐よりエコクラブについて大変おほめの言葉を頂きましたのでちょっとそのお話をします。エコの素晴らしい点として、まずクラブの奉仕活動や会員の親睦がそれぞれ充実していて活発であること、同好会活動もバラエティに富んでいて親睦交流に役立っていてとても良いですと、そして何よりもクラブのテーマがあること、ましてやクラブの歌まで持っているクラブは他に聞いたことが無いし、2600地区の中でも類まれなクラブと絶賛して頂きました。

改めてこのクラブテーマ「地球のために何かをしたい」全文を読み返してみました。この地球に暮らす私たちが乗組員として、母なる惑星地球に決意を述べている文章です。32年前に定められたものですが、今読んでも、何ら色褪せることなく、気候変動など災害が世界のあちこちで起きる中、環境保全への取り組みや、今の時代を生きていくうえで大切なことを述べた輝く一文だと思います。初代会長、故高橋明さん、初代幹事宮坂勝彦さん始めチャーターの皆様によって創立されたエコが今日までこられたのも、会員のみならず、そこに奥様方が一緒に参加され、お力添えがあつてのことだと思います。この伝統を先輩方から次の世代へ継承していきたいとします。本日も宮坂勝彦会員にご出席頂いて、ありがたく大変うれしく思います。

今期の方針のひとつとして、コロナ前の活動を取り戻すことを掲げました。そのために奥様方もご一緒に行事

を沢山計画しています。まず、先週案内をお送りしましたが、来年迎える35周年の記念事業の先行企画で野外家族例会「千畳敷カールハイキング」と併せて「中央アルプスで60年前に絶滅したライチョウを復活させる事業」の支援を、9月9日に開催します。30周年の時の上高地ハイキングと同様に自然の玉手箱と共催して行います。来年5月には、友好クラブである富士宮西RCとの交流事業を計画しています。今、大河ドラマ：どうする家康で、大変盛り上がっている静岡県ですが、来年はこちらから訪問させていただきます。過去には流鏝馬見学とかランチクルーズなど楽しい企画をして頂きましたが、今回も家族例会として大勢でお伺いしたいと思います。そして5月の最終週にはお配りしたシンガポール国際大会ツアーでアジアに繰り出したいたと企画を進めています。是非ご参加の検討をお願いいたします。

最後にご報告となりますが、本日の理事会で35期井口会長エレクト年度の次となる第36期の会長ノミニー指名委員会設置の理事会承認を受けました。昨年と同様のスケジュールで進めて参りますが来週の例会で詳しくお話をいたします。

本日の懇親会は親睦家族委員会にご準備頂きました。進藤委員長始め委員の皆様ありがとうございます。アトラクションはYUKARIさんのジャズライブでございます。ジャズの音色とマリオさんのお食事で今宵を楽しくお過ごし頂ければと思います。

◆幹事報告

- 本日の臨時理事会にて会長ノミニー指名委員会を設置を承認。
- 本日の臨時理事会にて地球のために何かをしたい基金特別委員会を設置を承認。
- 7月31日 ガバナー公式訪問例会 ※終了後記念撮影 ※ドレスコードのお願い

◆委員会・同好会報告

《クラブ奉仕委員会》

・ロータリー国際大会 シンガポール 参加者募集
 日程 2024年5月21日(火)～5月27日(月) 7日間

《親睦家族委員会》

・35周年記念事業 千畳敷カールハイキングについて

【懇親会】

- ◆開会の挨拶 司会 進藤龍吾 親睦委員長
- ◆山岸卓三郎新会員 紹介 河西明 会長
- ◆乾杯 河西一彦 直前会長
- ◆アトラクション ～YUKARIジャズライブ～

《YUKARIプロフィール》

長野県出身。東京音楽大学打楽器科卒業。10歳からマリンバを始める。
 第11回KOBE国際学生音楽コンクール第2位、第11回

JLA音楽コンクール第3位。大学ではクラシックを学び、卒業後、ジャズヴィブラフォンに魅せられ、日本を代表するヴァイピスト赤松敏弘氏に師事。
 現在、フリーの音楽家として東京・長野を中心に、ヴィブラフォン・マリンバ奏者として全国各地でコンサートやライブを行う。都内近郊のジャズライブハウスを中心に自身のカルテットやデュオ等でライブ活動を行っており、2019年7月にジャズ専門誌『ジャズ批評』要注目ミュージシャンとして紹介され、20年4月には参加した信州ジャズ民のアルバム「ジャンゴ/異彩トリオ」がジャズ専門誌『JaZZ JAPAN』Vol-115号のTOPICSで取り上げられた。また、学校の芸術鑑賞や企業のパーティーなどでの演奏、また後進の指導も行い、精力的に活躍の幅を広げている。

- ◆手に手つないで ソングリーダー 木下敏彦会員
- ◆万歳 黒畑悦良副会長



河西会長挨拶



河西直前会長 乾杯



山岸卓三郎新会員紹介



黒畑副会長 万歳



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

次週発表

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム 7月31日(月) PM0:30
 マリオ/ガバナー公式訪問例会

次週のプログラム 8月21日(月) PM0:30
 マリオ/卓話・公共イメージ向上委員会